

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 9月 4日 更新

事務事業名	みどり館維持管理事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1 自治の健康	所属部	健康福祉部	課長名 米澤 伸仁
	施策	2 行政改革の推進	所属課	高齢者支援課	担当者名 齋藤 正武
	施策の柱	12 公有財産の管理運営	所属班	高齢者保険班	(内線) 2142
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 5	事業連番 10433
				根拠法令	合志市福祉センターみどり館条例・同施行規則 指定管理協定書・年度協
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<p>○平成14年4月 保健福祉及び健康の増進並びに教養文化の向上を図るための施設として開館した。以来、入浴施設・多目的室を中心に市民の教養娯楽施設として、また一般高齢者サービス(閉じこもり予防)事業やがん検診会場として、さらに周辺地域住民の公民館として利用されている。</p> <p>○平成18年9月 指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始(第1期:平成18年9月~平成21年9月)</p> <p>○平成21年5月~22年3月 温泉源からレジオネラ菌が検出されたため温泉管の切離し工事を行い温泉水の利用を止めた。この間休館した。</p> <p>○平成21年10月 第2期(平成21年10月~平成24年3月)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> <p>○平成23年4月 入館(入浴)料金の市内200円を100円に引下げた。※市外400円、その他の室の使用料は据置き。</p> <p>○平成24年4月 第3期(平成24~28年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> <p>○平成29年4月 第4期(平成29~30年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p>
【業務の流れ】	<p>【管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法) ○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認) ○50万円を超える修繕費負担等の協議 ○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【指定】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部一議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結</p>
【主な予算費目】	委託料(指定管理料)、負担金(施設修繕費)
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO)	○年度協定の締結 ○モニタリングの実施 ○指定管理料の支払	29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 28年度と同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由
→ア: 指定管理料		29年度から2年間の指定管理料限度額の設定により単年度指定管理料の増、施設玄関・昇降機修繕負担金の増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民(利用者)	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人
		→ア: 利用者数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	不都合なく安全に利用してもらう	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) %
		→ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	26年度実績(決算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	28年度実績(決算)	29年度目標(当初予算)	30年度予定	31年度見込	32年度見込	
①活動指標	ア	千円	21,500	21,500	21,500	21,500	22,500	22,500	0	0	
	イ										
②対象指標	ア	人	36,580	35,392	37,000	34,313	37,000	37,000	0	0	
	イ										
③成果指標	ア	%	99	100	100	92.7	100	100	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	21,657	21,631	21,500	21,500	23,472	22,500		
		(A)事業費計	千円	21,657	21,631	21,500	21,500	23,472	22,500	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	0	0	2	0	2	2	0	0
延べ業務時間	時間	0	0	120	0	120	120	0	0		
(B)人件費計	千円	0	0	478	0	478	478	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	21,657	21,631	21,978	21,500	23,950	22,978	0	0		

事務事業名	みどり館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 利用者アンケートで100%の満足度を目標設定していたが、H28年度結果では不満足の評価が総数で11件あった。内、10件は施設の休館日（火）や利用終了時間（午後8時）に関することであった。
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 指定管理者においては、不満足と指摘いただいた事項の内容を確認し、適切に対応することとしているが、休館日と利用時間の要望に関しては難しい面がある。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 指定管理者による従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等により、上位の満足度へ引上げることができる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 指定管理は、コミュニティ制への移行検討期間ということもあり、平成29年度から2年間の協定期間と設定した。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 単年度収支は836千円となったが、地震の影響により避難所として開設（4/14～7/6）しており、単年度収支による指定管理料を削減するまでには到らない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市の所有施設であり、市民共通の利用施設として指定管理者制度により管理運営しており、適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

施設の設置目的に沿った運営がなされ、レジオネラ菌の発生や利用者の重大な事故もなく良好な運営状況である。利用者数34,313人（対前年比△1,079人）となったが、4/14～7/6まで避難所開設をしており、例年との比較はできない。利用者調査（アンケート）回答者数35件（同+4件）であった。避難所開設により一般利用ができない期間が長かったため、前年度より不満足な回答が増加したものと思われる。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p> <input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない) </p> <p>平成28年度の選定委員会により、平成29年度から2年間の指定管理を決定し、当面は指定管理制度を維持していく。平成30年度までは現行制度（指定管理制度）を維持していくが、現在コミュニティ移行の検討が行われているため、検討結果により平成31年度より変更される可能性がある。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>平成30年度には方向性を決定しなければならないので、今後関係者との連携、協議を蜜にしていける必要がある。</p>																						